2020 年 4 月 1 日

医学部生　各位

聖マリアンナ医科大学
学　　長　北川　博昭
医学部長　加藤　智啓

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応について(第 2 報)

現在、世界で新型コロナウイルスの感染者数は 70 万人を超え、死亡者数は 3 万人を超えております。

本邦においては都市部を中心に感染が拡大しており、首都圏各知事の会見では、感染爆発（オーバーシュート）が強く懸念される状況であり、地域封鎖（ロックダウン）も有り得る状況となっております。

新型コロナウイルスを「もらわない」、「移さない」両方の観点から、密閉・密集・密接を避けることを既に周知しておりますが、改めて以下の点を中心に注意をお願いします。

1. 発熱・感冒症状その他、新型コロナウイルスが疑われる症状のある場合は、外出を控えてください。

2. 他学で海外旅行帰りの学生がゼミの祝賀会に参加し感染が広がった事例があります。**海外からの帰国者は、「帰国後 2 週間は自宅待機で原則外出しない。」ことをしっかり守ってください。**

3. 集会・会食等には原則参加しないでください。また、多人数が会話・発声している状況の場所(カラオケ・ライブハウス・コンサート及び酒場等)に行かないでください。**本学としては、原則学生同士を含む 3 名以上の会食を禁止します。**

4. 最近増加している感染経路不明の感染事例では、バーやナイトクラブなど**接客を伴う飲食業の場で感染が広まっていることが推定されています。そのような場所には出入りしないでください。**

5. その他、密閉・密集・密接をできる限り避けるよう、**各自熟考の上、行動してください。**

新型コロナウイルス感染症は、若年者に比べて基礎疾患のある人や、高齢者は重症になる傾向がはっきりしています。若年者は軽症であっても、病院に持ち込めば、患者さんの病状悪化につながり、自宅に持ち込めば、ご家族が重症化することも考えられます。

これ以上事態が悪化すれば、イタリア・スペイン・フランス等と同様に医療体制を含め日常生活が崩壊してしまう恐れが十分にあります。

医学部生として、市民のひとりとして、節度ある行動をお願いします。

以上